

「こども」であるあなたが  
「いま・ここ」で幸せに育ち  
自分らしく生きていくために  
(仮称)

(長野県社会的養育推進計画(後期計画))

(計画原案)

R6.11

長野県

## 目次

1	はじめに	3
2	この本(計画)の読み方など	5
3	計画を作り直すことについて	7
4	この計画が目指すもの	15
5	この計画に共通する基本的な考え方	29
	(1) 子どもができるだけ「家庭で家族の一員として」育てられること	33
	(2) 子どもが「自分をずっと支え、つながっていてくれるおとなとの関係」のなかで育つこと	49
6	この計画が目指すものの先にあるものは？	63
7	長野県の特徴は？	71
8	子どもや家族などへのアンケートをしたこと	83
9	子どもの思いや意見をきいて、おとながそれにこたえること	89
10	市町村が子どもや家庭のサポートをしていくために取り組むこと	113
	(1) 市町村が、これまで以上に子どもや家庭から相談を受け、サポートができる仕組みを整えるために県が取り組むこと	115
	(2) 市町村で、子どもや家庭をサポートするための事業がもっとできるために県が取り組むこと	133
	(3) 児童家庭支援センターがさらに活躍できるように取り組むこと	151
11	子どもを産む前からサポートが必要な母親へのサポートをするために取り組むこと	165
12	施設や里親の家などで生活しなければならない子どもの数は？	177
13	ひとりひとりの子どもに合わせた一時保護をするために取り組むこと	191
14	家族と離れて生活しなければいけない子どもが「自分をずっと支え、つながっていてくれるおとなとの関係」を見つけるために取り組むこと	221
	(1) 児童相談所が「自分をずっと支え、つながっていてくれるおとなとの関係」を見つけられるためのサポートをできるようにすること	225
	(2) 子どもと親が前向きなつながりを見つけられるサポートをするために取り組むこと	241

	(3) 新しい親子関係を作るためのサポート体制づくり	257
15	家族と離れて生活しなければいけない子どもが、できるだけ家庭と同じ環境である里親の家・ファミリーホームで生活できるようにすること	273
	(1) 家族と離れて生活しなければいけない子どもが、できるだけ家庭と同じ環境である里親の家・ファミリーホームで生活できるように取り組むこと	279
	(2) 里親の家やファミリーホームで生活することが必要と考えられる子どもの数は？	293
	(3) 里親やファミリーホームをサポートしていくために取り組むこと	315
16	施設が地域のなかで「進化」すること	327
	(1) 施設で生活することが必要と考えられる子どもの数は？	333
	(2) 施設が地域のなかで「進化」するために取り組みこと	339
17	施設や里親の家などで生活したことがある人たちが自立できるようにサポートするために取り組むこと	367
	(1) 施設や里親の家などで生活したことがある人でサポートが必要な人はどのくらいいるのか？	371
	(2) 家族と離れて施設や里親の家などで生活したことがある人たちの自立のためのサポート	379
18	児童相談所の働きをさらに高めること	401
19	新しい計画を知ってもらうこと、そして新しい計画を進めていくための人を育て、増やしていくために取り組むこと	419
20	おわりに	433
21	参考資料	435